

# 留学生と一緒にチャレンジして 学ぶ「聴」と「協働」

Tanoshii  
Workshop



主な対象 小学校低学年以上



所要時間 90分～

このワークショップでは、留学生と学習者がグループで世界の遊び道具を活用したアクティビティに取り組みます。留学生一人ひとりの言語や年齢、背景の異なる参加者全員が楽しみながら課題解決に取り組むこと、異文化コミュニケーションを実践し「聴く」と「協働」することの大切さ面白さを学びます。

## ① イントロダクション

Tanoshii  
Workshop

エドゥケーターが小さな学習者にも分かりやすく、多様な世界の姿と、背景が異なる人と共に生きる力として必要な「聴く」と「協働」することの大切さを紹介します。そしてこのワークショップの中で留学生と実践しよう、とモチベーションを高めます

## ② 留学生ってどんなひと？

Tanoshii  
Workshop



はじめに母語と日本語による留学生の自己紹介を行います。留学生の故郷の日常生活における習慣や学校生活など、学習者にとって身近な視点を通して見たい文化を参加型のクイズで紹介します。



留学生さんたちはどんな人たちなんだろう？初めて会うからドキドキする！

## ③ チームづくり

Tanoshii  
Workshop



この後のアクティビティに取り組む学習者と留学生の混成チームをつくれます。

## ④ 世界の遊び道具を チームで体験！

Tanoshii  
Workshop



留学生とともに学習者が、グループごとに世界各国のコマやけんだま等の遊び道具を実際に体験します。グループ内で留学生はもちろん学習者同士が教えあい、助け合いながら未知の遊び道具にチャレンジします。

留学生のお兄さん、お姉さんやグループの仲間と一緒にいろんなことができて面白かった！



## ⑤ 振り返り

Tanoshii  
Workshop



学習者や留学生からの感想を聴くほか、ワークショップを通じた学習者の活動の様子から、「聴く」と「協働」を実践していた様子をフィードバックします。

## ⑥ 留学生と遊び道具を作ろう

Tanoshii  
Workshop



グループごとに分かれて、ブラジルの「チクタク」というけんだまの仲間を作ります。留学生が学習者に作り方を伝え、互いにコミュニケーションを重ね、助け合いながら完成させます。各自の作品は持ち帰ることができます。